

第27回東京都障害者スポーツ大会 「スポーツの集い（第60回）」（知的部門）実施要領

1 目 的

在宅及び施設等を利用している知的障害者（児）とその家族や関係者を対象にスポーツに触れる機会を提供し、生涯スポーツの実現と併せて心身の健康の維持・増進を図り、社会参加（自立）へ向けた意欲を促進すると共に社会の多くの人々の障害者理解を深めることを目的とする。

2 日 時

令和8年12月9日（水曜日）10時00分から15時10分まで（予定）

3 場 所

東京体育館 メインアリーナ

4 主 催

東京都／社会福祉法人NHK厚生文化事業団／公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

5 運 営

第27回東京都障害者スポーツ大会 スポーツの集い部会

6 協 力（予定）

（社福）東京都手をつなぐ育成会、東京都パラスポーツ指導者協議会、団体正会員社員ボランティア、赤十字語学奉仕団 他

7 内 容

第60回大会は、「来場型」、「リモート型」及び「動画視聴型」で実施する。

- （1）開会式（10時00分～）
- （2）競技（午前・午後）
- （3）アトラクション
- （4）閉会式

8 リモート型及び動画視聴型の参加について

リモート型及び動画視聴型を希望する場合は、下記の点に留意すること。

- ・配信状況確認の為、事前にデモ配信によるリハーサルを行う。詳細については申込施設へ別途通知する。
- ・大会の映像・写真・記事等に記録された個人情報（氏名・年齢・性別・肖像等）が、新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等各種メディアにて使用されることを承諾するものとする。

9 対象者（児）

都内在住・在勤・在学の知的障害のある方（都内施設利用者を含む）

10 競技種目・対象者（児）

午前（来場・リモート・動画視聴）※リモートは、アトラクションで終了

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| （1） 盆パラビクス | 全員対象（参加者・付添い・家族・係員等） |
| （2） 花文字作り | 全員対象（参加者・付添い等） |
| ※リモート参加施設の実施方法については別紙を参照すること。 | |
| （3） 玉入れ | 全員対象（参加者・付添い等） |
| ※玉入れの実施方法については別紙を参照すること。 | |
| （4） 100m競走 ※申込制 | 障害の程度が主に中度者対象 |
| （5） アトラクション | 全員対象（参加者・付添い・家族・係員等） |

午後（来場・動画視聴）

- | | |
|----------------|---------------|
| （6） 30m競走 ※申込制 | 障害の程度が主に重度者対象 |
| （7） リレー | 団体代表者対象 |

- (8) つなひき ※申込制 障害の程度が主に中度者対象
(9) 大玉送り 全員対象 (参加者・付添い・家族・係員等)

11 表彰

リレーのみ、レース毎に表彰して、1位・2位・3位に入賞メダルを授与する。
※リレーの組合せは主催者で抽選を行い決定する。

12 注意事項

- (1) 開閉会式 (入場行進なし)、盆パラボックス、花文字作り、玉入れ、大玉送りは、全員が参加するものとする (車いす利用選手含む)。
- (2) 申込制の3競技は、参加希望競技を2競技まで選択できる。
- (3) 30m競走は、男女別にレースを行う。(車いす利用選手のレースを先に行う。)
- (4) 参加者数によってプログラムを変更する可能性がある。

13 選手団の送迎

バス及び乗用車の来場・駐車に関して、以下の内容を確認すること。

※申込書に、車両の到着予定時間(行き)、出発予定時間(帰り)を必ず記入すること。

A. 経費負担

送迎バスの配車を希望する団体は、経費の一部(1台につき2万円)を負担すること。
※申込後のキャンセルは、配車バス業者が定めた経費を負担すること。

B. 会場での選手乗降

- (1) バスで来場した際の選手及び引率者等の乗降は、必ず指定された場所で行うこと。
 - (2) 乗降は、選手の安全に留意し、係員の指示に従うこと。
- ※別途、バス乗降場所、帰りの時間等を決定し通知する。

C. 駐車

- (1) 持ち込み車両で来場する団体は、申込時に駐車券の発行を併せて申請すること。
- (2) 配車バス、持込バス、自家用車の駐車場所は現在調整中のため、後日申請者に通知する。

14 競技係員

各参加団体には競技係員1名以上の派遣をお願いする。(申込用紙係員欄に派遣者名を記入すること。)
※競技係員は、当日は係員として活動するので施設の引率はできない。

15 申込方法

- (1) 郵送または持参による申し込み ※FAX不可
「来場型」「リモート型・動画視聴型」「公募」の申込用紙は、それぞれ様式が異なるため注意すること。
「参加誓約書」は必要事項を記入し、郵送または持参にて申込書とともに提出すること。
- (2) インターネットによる申し込み
下記ホームページの入力フォームから「参加に関する誓約事項」に同意の上、必要事項を入力し期限内に申し込み込むこと。 必ず「完了ボタン」を押し、申し込みを完了させること。

URL : <https://tsad-portal.com/tsad/topics/34085>

※インターネット申し込みにおいては、パソコンでの申し込みを推奨する。

16 申込期限 (冊子絵含む)

令和8年9月16日(水曜日)(必着)

17 来場型を希望する場合の申込書記入上の注意事項

- (1) 申込書は個人、団体とも共通の【個人・団体兼用】の用紙に記入すること。
- (2) 個人参加者は、上側の【個人用】に記入し、参加種目に○印をすること。
- (3) 団体参加者は、下側の【団体用】に漏れなく記入すること。
 - ・「担当者氏名」欄には、連絡担当者の氏名を記入し、ふりがなを付記すること。
 - ・「競技係員氏名」欄には、担当者以外の競技係員を記入すること (複数の場合も可)。

- ・送迎バス欄・持込車両欄には台数を明記すること。
- ・「合計」欄には、参加選手数（実人数）、当日来場する、職員・家族等の合計を記入すること。
- ・車いすを利用または歩行が困難な方の数は各人数欄の（ ）内に、その選手数の内数で記入する。

18 その他

- (1) 申込人数以上の追加の参加は出来ない。
- (2) 健康、安全管理は各自において十分留意するものとし、主催者においては、応急の処置を除き一切責任を負わないものとする。
- (3) 大会の映像・写真・記事・記録など（氏名・年齢・性別・記録・肖像などの個人情報）が新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレットなどに報道・掲載・利用されることを承諾するものとする。
- (4) 不明な点については、以下の連絡先まで問い合わせること。

19 連絡先及び申込先

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ12階
公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 スポーツの集い担当
【分室】TEL 03-6265-6001

リモート参加型競技要領

花文字作り 文字装飾

「スポーツの集い」は今大会で60回目の記念大会です。それを祝して、会場である東京体育館と、都内各地のリモートでつないだ各施設にて、花文字作りと文字装飾で大会を盛り上げていきましょう。

リモート参加のみなさまは、事前に送付された、規定の台紙（A3画用紙サイズ）に印刷の「6・0」に装飾を施し、世界に一つだけの作品を仕上げてください。文字装飾にあたっては、塗り絵、貼り付け等、方法は様々です。色とりどりに工夫を凝らした作品が完成するのを期待しています。

(1) 実施方法

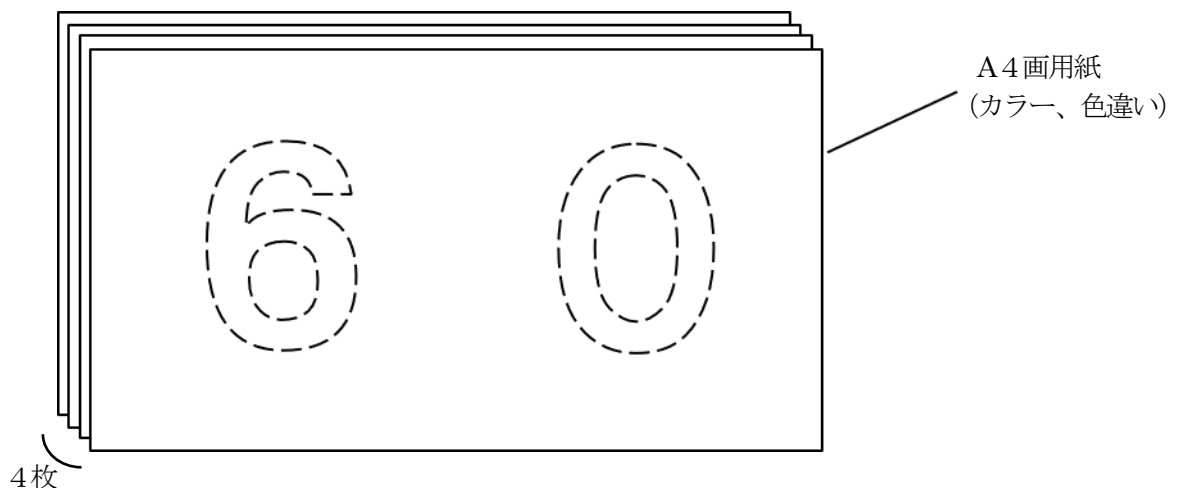
- ・テーマとして、「6・0」の要素を必ず取り入れてください。
- ・文字装飾の作成数に制限はございませんので、複数枚作成いただけます。
- ・花文字作り競技開始前に、予め文字装飾の作成を始めることは可能です。花文字作り競技の終了時間までに完成できるようご対応ください。
- ・花文字作り競技の最後に、会場司会者が完成した文字装飾を紹介します。完成した文字装飾をカメラの前に掲げてください。

(2) 事前送付物

テーマ「6・0」がプリントされた画用紙4枚

規格:A4画用紙(カラー、色違い)

(3) 事前配布の画用紙イメージ



(4) その他・注意点

- ・事前配布の画用紙をご使用いただくほか、無地の画用紙等で代用いただいても構いません。
- ・テーマ「6・0」がプリントされた画用紙は、各施設4枚までの配布となります。
- ・文字装飾においては、競技としての勝敗はつけません。

玉入れ競技

(1) 実施方法

東京体育館のメイン会場とリモート参加の施設会場で同時に実施する。

メイン会場は主催者が、施設会場は施設担当者が、人数が均等になるよう、紅・白に組分けする。

メイン会場のスタートの合図で投げ始め、終わりの合図で投げるのを止める。

(2) 競技時間・回数

20秒を2回行う。

(3) カゴの設置

メイン会場：紅白各3基

参加選手の身長等を考慮して1基を低めに調整することを考慮する。

施設会場：カゴの代用品として、逆さにした傘を使用する。

玉入れ用のカゴを用意できる施設では、カゴの使用でも構わない。

紅白の数は、施設での参加人数に応じて、施設で決定する。

カゴの数、高さは、参加選手の人数、身長に応じて施設で決定する

(但し、紅白のカゴの高さに著しい差が無いよう注意する)。

(4) 集計

メイン会場：司会者の声に合わせて、各組のカゴに入った玉を数え、勝敗を決める。

司会者が、勝った方の色のタオルを掲げる。

施設会場：施設職員が数え、勝敗を決める。

勝った方の色のタオルを WEB カメラに写し、結果をメイン会場に伝える。

メイン会場の大型スクリーンで各施設の映像を映し、司会者が紅白の数を数える。

(5) 最終採点方法

メイン会場 と 施設会場の勝った方に1点を与える（メイン会場1点、各施設会場1点）。

得点数で勝敗を決める。

カゴに入った玉の数は、得点には関係しない。

(例)

	勝敗	紅組得点	白組得点
メイン会場	紅組	1	
施設会場A	白組		1
施設会場B	紅組	1	
施設会場C	紅組	1	
施設会場 D	紅組	1	
施設会場 E	白組		1
最終集計	紅組	4	2

※例では、メイン会場と5施設会場で集計 / 開催時は、メイン会場と参加施設会場で集計